

令和2年度学校関係者評価報告書

日本こども福祉専門学校
学校関係者評価委員

日本こども福祉専門学校 学校関係者評価委員は、令和2年度学校自己評価の結果に基づき、学校関係者評価を実施しましたので、以下のとおり報告致します。

[学校関係者評価の基本方針について](#)

1. 令和2年度学校関係者評価の開催日時及び場所

日時：令和3年5月20日(木) 15:00～16:00

場所：日本こども福祉専門学校 502教室

2. 出席者

役職	所属	氏名
委員長	日本こども福祉専門学校 学校長	井口 明彦
外部評価委員	《関連業界関係者》 社会福祉法人鎧郷保育園 理事長	廣井 茂道
	《関連業界関係者》 株式会社星光堂薬局 販売教育部 部長	佐藤 学
内部評価委員	日本こども福祉専門学校 こども保育学科 学科長	金子 亜美
	日本こども福祉専門学校 くすり総合学科 学科長	佐々木 春奈
	日本こども福祉専門学校 事務局長	松尾 章弘

3. 次第

- (1) 学校長挨拶
- (2) 出席者紹介
- (3) 学校関係者評価 趣旨説明
- (4) 自己評価結果に関する報告及び意見交換
- (5) 講評
- (6) 総括

4. 自己評価に基づく学校関係者評価

(1) 学校の教育目標 (2) 学校運営

保護者の方へ向けた周知が不足していれば、高校生向けのガイダンスなどでパンフレット等を使って周知もできると思う。

高校生へ向けてアナウンスなされるというのも良いと思う。私共でいうと受け皿になる保育士からされると非常にいいのかと思う。

コンプライアンス体制のところ、当社でも法令は変わっていくものなので、毎月1回、各部署でコンプライアンスに抵触しそうなことがあれば、その場で共有と対応について考える委員会を開いている。随時変わっていくものなので、リスクコンプライアンス委員会などで対処するという方法もあると思う。

(3) 教育活動

(こども保育学科)

子どもの様子、家庭の様子が変わってきている点で、いろんな現場との関係ができていけば、学生に対しての教育へ反映できるのではないかと。保育では、全国的な研修会があるので、情報をキャッチしたら紹介していきたい。勉強になり、教員養成の先生方が多く出席するので、交流が図れると良い刺激になると思う。

(くすり総合学科)

接客マナーや症状の聞き出し、適切な対応、そのような教育であれば協力はできる。

(4) 学修成果

就職率の向上、退学率の改善が素晴らしい。教壇に立っていると色々な学生がいる、自己紹介してもらおうが、何を指すのか、迷いがある学生がいる。迷いがある学生が多く進学されている傾向があると感じる。受け皿が広がっている点では、退学することが悪いことだけじゃないが、改善には驚き。学ぶ中で変化もあるだろうし、それでも変わらない所もあるかもしれないが、食いつきがいい学生も感じる。卒業生の把握、専門学校などは把握しやすい環境であると思う。学生もそういう点ではいい雰囲気であると感じている。ホームカミングデーなどを検討してはいかがでしょうか。

退学の理由も様々だと思うが、ある程度は仕方がないと思うが、なるべくせつかく入学した学生がいるので、1on1は有効だと思う。本人が行きたいところに就職できたかが重要。どうすれば採用されるか、どういう人材が求められているのかなどを学生へ理解してもらうことが大事。我々もそういう説明は協力したい。高校などは卒業生についてのアンケート調査が来たり、どういう働きぶりかなど、そのようなやり方もあると思う。

(5) 学生支援

保育士対象の研修会について、希望すればいろいろあるかもしれないが、業界の方でも私立であるとなかなか手が届かないのが現状。個別に悩みを持った職員に対して支援できればニフィスはいい環境だと思う。

実習については支援体制が課題。実習が月間80時間という縛りがあると受け入れが難しい面もある。受け入れ側か

らすると、実務経験満たしてなくても試験に合格しているとウェルカムなので、受け入れはしやすくなる。一つ考慮してほしい。継続研修もあるし社内研修もあるため、卒業後のプログラムは必要ないのではと思います。

(6)教育環境

昨年はオンライン授業が多いと聞いたが、当社でも集合研修はほぼなくなっている。同期同士が集まる機会も大事なことで研修による効果も検証したい。学校の授業も極力対面でやると良いと考える。

1年生の実習で保育士をやめたいという意見を聞く。公立の保育園だと実習の方法によっては、残念な思い。もっと自由に1日や数日行っておいでなど、いろんな保育があるということを見てもらうというのも良いのでは。実習で保育から離れることの予防になるの。

以前行っていた海外研修についてはどうか。非常にいい雰囲気です学生も和やかになった。なんとか再開できると良いと思う。

(7)学生募集

登録販売者については周知が広がっていると感じる。大学でも、登録販売者の授業があるという情報を聞いた。そういうのをきっかけに興味を持つ人もでてきている。

(8)財務

特になし。

(9)法令等の遵守

特になし。

(10)社会貢献・地域貢献

(こども保育学科)

チルドレンフェスティバルなど地域の方との交流にもなるイベントは非常に良いと思う。学生の発想や先生の引き出し方が良いと思う。

出前講座みたいなのもいいかも、ピアノの先生など、出前講座などあるといい。サークルとクラブ活動などのアフタースクールを楽しめる活動があるといいなと思う。

授業も多い中ではあるが地域に対してもいい事業ができると思う。

(くすり総合学科)

社会人に向けた教育訓練をぜひやっていただきたい。公開講座については当社でも依頼がある。薬を正しく使うことは大事なことで知られていないことを、誤った知識を正すなどのテーマにした公開講座なども良いと思う。